

建設業の新分野参入事例を紹介します！！

～種山ヶ原の大地で安全安心な食材を生産～

大船渡地方振興局土木部

「風の又三郎」「種山ヶ原の夜」など多くの宮沢賢治作品の舞台となった種山ヶ原において、平成19年度から「種山豆類プロジェクト」が始まりました。

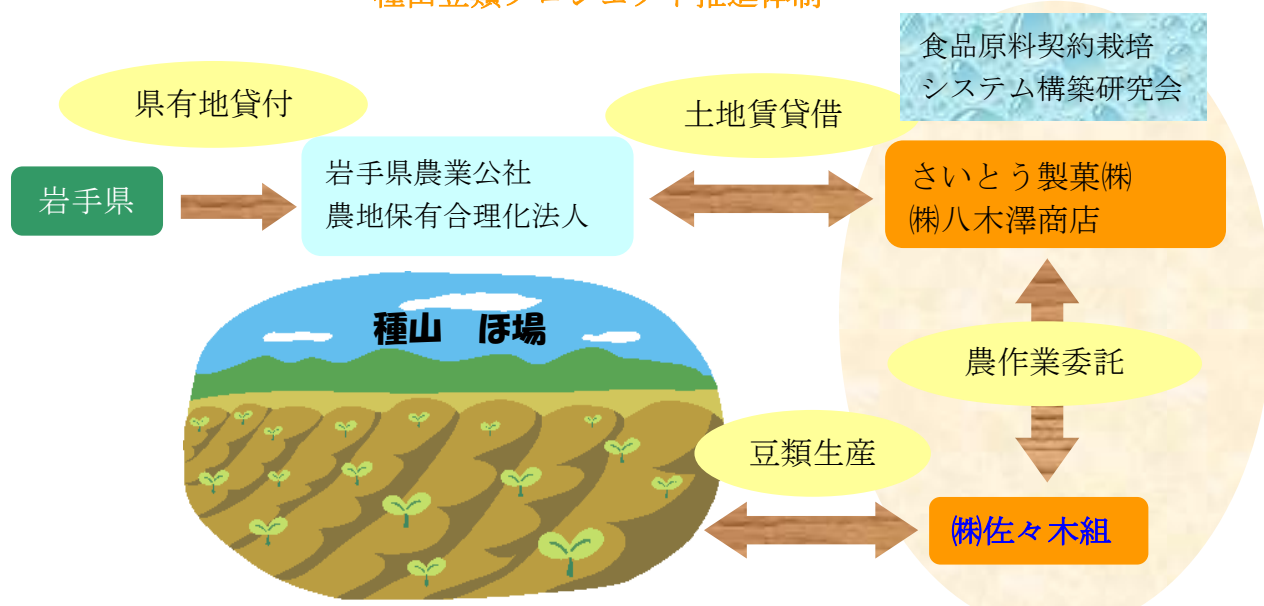
「種山豆類プロジェクト」は、銘菓かもめの玉子を製造するさいとう製菓株式会社、陸前高田市でこだわりの味噌・醤油を製造する株式会社八木澤商店、大船渡市で建設業を営む株式会社佐々木組の3社が「食品原料契約栽培システム構築研究会」を立ち上げ、大船渡地方振興局農林部・大船渡農業改良普及センターの指導の下、2年間の実証栽培を実施してきました。

平成21年度は、研究会が主体となり、白いんげん、大豆、小豆等を栽培しました。収穫した豆類は現在乾燥・調製作業を行っており、最終的に餡や味噌・醤油の原材料として活用される予定です。

☆☆☆期待される効果☆☆☆

- 食品製造業と農業の連携による新たな農業生産モデルの構築（農商工連携、地域産業振興）
- 建設業の労働力活用（建設業新分野参入支援）

種山豆類プロジェクト推進体制



～生育の夏～

炎天下の中の作業は大変ですが、豊作を祈って頑張ります！！



～実りの秋～

大変な作業ですが、収穫の喜びはひとしおです！！

